

令和元年度議会改革調査特別委員会 管外行政視察報告書

- 1 視察日時 令和元年11月14日(木)～11月15日(金)の2日間
- 2 視察先

【1日目】東京都豊島区
11月14日(木) 午後1時30分～午後3時

【2日目】東京都墨田区
11月15日(金) 午前9時30分～午前11時
- 3 視察事項 『議会改革について』

【豊島区】議会改革への取組みについて

 - ・これまでの取り組み状況（経緯、効果、今後の問題点等）について
 - ・議場設備（議場モニターの活用方法、効果等）について

【墨田区】議会改革への取組みについて

 - ・これまでの取り組み状況（経緯、効果、今後の問題点等）について
 - ・議場の見学（議場用パネルの活用方法等）について
- 4 視察目的 議会改革において先進市議会として知られている2区を視察することにより、現在、当委員会で取り組んでいる各種の議会改革の参考とし、一層の推進を図ることを目的とする。
- 5 参加者 《議会改革調査特別委員会》（6名）

委員長 名村嘉洋
副委員長 船引宗俊
委員 肥塚康子
委員 松下信一郎
委員 角田勝
委員 横田勉

《随行者》

議会事務局副局長 安積 徹
- 6 視察先出席者
【豊島区】 豊島区議会 磯 一 昭 議長
豊島区議会事務局 渡辺 克己 議会事務局長
豊島区議会事務局 廣瀬 陽一 議会総務課長
豊島区議会事務局 藤田 輝 政務調査係長
豊島区議会事務局 関谷 修弘 議事グループ

【墨田区】 墨田区議会 田 中 邦 友 議長
墨田区議会 しもむら 緑 議員
墨田区議会事務局 浜 田 将 彰 議会事務局長
墨田区議会事務局 瀬 戸 正 徳 次長
墨田区議会事務局 甘 利 洋 平 主査

7 行政視察内容

東京都豊島区

- (1) 豊島区議会 歓迎あいさつ《豊島区議会 磯議長》
- (2) 名村議会改革調査特別委員会委員長あいさつ
- (3) 豊島区からの調査事項の説明概要

「豊島区議会の議会改革の取り組みについて」《豊島区議会 渡辺局長他》

1) 議会改革の取り組みについて

①「議会改革の取り組み状況」について

豊島区議会は、区民に開かれた、より一層わかりやすい議会運営を実現ため議会改革検討会を平成平成23年7月に立ち上げた。平成23年7月から平成26年1月まで、議会運営などを議会全般にわたる改革（22項目）について、27回の検討を行い、その結果を受け、正副幹事長会においてさらに協議を行った。

その協議した結果、実現した改革については、以下のとおりである。

年 月	実現した改革
平成24年4月	議会事務局体制の強化
平成24年4月	会議録作成機関の短縮
平成25年3月	広報編集委員会の設置
平成25年5月	議会独自の災害対策本部の設置
平成25年第3回定例会	議場警備員の廃止
平成26年4月	年間議会日程をホームページで公表
平成26年第2回定例会	議決事項の追加の条例制定
平成26年第3回定例会	請願に係る意見陳述制度の実施（試行）
平成26年11月17日	第1回豊島区議会 議会報告会の開催
平成27年5月より	インターネット中継の拡大

これらの協議結果を踏まえ、平成27年3月19日に議員発議による「議会改革の推進に関する決議」が全会派一致で可決した。

そして、平成27年以降も正副幹事長会において協議した結果、実現した議会改革は次のとおりである。

年 月	実現した改革
平成27年5月	全議員にタブレット端末を配布 区議会ポータブルの利用開始
平成27年第2回定例会	委員会においてタブレット端末の利用を開始
平成27年第4回定例会	豊島区議会会議規則の一部を改正 本会議の一般質問の開議時刻を「午後1時」から「午前10時」へ変更する。
平成28年第1回定例会	本会議一般質問の開議時刻を「午後1時」から「午前10時」へ変更。【試行】 委員会等開会通知のペーパーレス化を開始【試行】
平成28年5月11日	第2回豊島区議会 議会報告会を開催
平成28年第2回定例会後	特別委員会資料のペーパーレス化を開始（豊島副都心開発調査特別委員会を除く）【試行】
平成28年第4回定例会	常任委員会資料のペーパーレス化を開始【試行】
平成29年2月17日	平成27年度政務活動費収支報告書をインターネットに公開
平成29年第1回臨時会	豊島区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正 ・費用弁償の日額旅費（3000円）を廃止する。
平成29年第1回定例会	本会議一般質問の開議時刻を「午後1時」から「午前10時」へ変更。【本格実施】 豊島区議会議員の議員報酬等の特例に関する条例を制定 長期欠席した議員の議員報酬及び期末手当の額を減額する。
平成29年5月9日	第3回豊島区議会 議会報告会を開催
平成29年第2回定例会後	豊島副都心開発調査特別委員会資料のペーパーレス化を開始【試行】
平成29年第3回定例会	豊島区議会会議規則の一部を改正 ・点示による請願、陳情書も受理することとする。 ・「帽子、外とう、えり巻、つえ、かさの類」の記載を削除する。
平成29年9月27日	対面式小型パネルループを区議会事務局の窓口に設置
平成29年11月1日	豊島区議会傍聴規則の一部を改正 ・「帽子、外とう、えり巻」の記載を削除する。
平成30年第1回定例会	豊島区議会会議規則の一部を改正 「事故」を「疾病、出産（配偶者の出産を含む。）、家族の看護又は介護、事故等の事由」に改める。（欠席の届出）
平成30年5月12日	第4回豊島区議会 議会報告会を開催
平成30年6月	豊島区障害者団体連合会に障害者に配慮した議会体制に向けたアンケートを実施

平成30年7月28日	豊島区障害者団体連合会による議会施設見学会を開催
平成31年1月	委員会等の開会通知及び資料のペーパーレス化【本格実施】 平成29年度政務活動費収支報告書及び領収書等を区議会ホームページにて公開

② 議場設備について

・ 議会施設や設備の導入に至るまでの経緯

平成23年7月～平成25年3月 新庁舎議会施設検討会を計16回開催

平成25年9月 指名プロポーザルの実施（4社のうち評価の高かった業者を選定し設計委託。

・ インターネット中継

各室カメラを4台設置し、マイク設備を連動。マルチ送出機能として本会議や委員会のライブ映像を他の委員会室や総合窓口に配信。

・ 映写・マイク設備について

議場及び各委員会室にパソコン、HDDレコーダー、プロジェクター、スクリーン、大型ディスプレイ及び書画カメラを設置

・ 本会議場について

議会使用時：65席（多目的使用時：94席）傍聴席：98席（車いす席含む）新庁舎は環境対策のモデルとなるようグリーン庁舎を目指しており、木材や木調製品を使用し温かみのあり、潤いのある計画としている。

議場も木調の雰囲気を継承し、木の温もりを感じる設計となっている。また、南面に大きなガラス面を設け、多数のダウンライトを配置することで、議場全体を明るく、やわらかく包み込むような空間を演出している。

・ ヒアリングループの導入

音声データを磁気に変換し、敷設したワイヤーから発生させた磁気をループ内側にある補聴器で受信して音声信号に変えることで音声を届けることができる設備を設置。補聴器等を持っていない方には専用の受信機を貸し出している。

・ 手話通訳の導入

令和元年第3回定例会より本会議において手話通訳の導入を開始した。

・ 議場の特徴と多目的活用

議場は、構造上から議員席・理事者席を8階に、傍聴席を9階に設置した。議会が開催されていない時は、区長部局とも連携し、「防災サミット」や「アートオリンピック審査会場」など、多目的な活用もしている。

東京都墨田区

(1) 墨田区議会 歓迎あいさつ《墨田区議会 田中議長》

(2) 名村議会改革調査特別委員会委員長あいさつ

(3) 墨田区からの調査事項の説明概要

「墨田区議会の議会改革の取り組みについて」《墨田区議会 しもむら議員他》

1) 議会改革の取り組みについて

①「議会改革の取り組み状況」について

第16期（平成19年5月から平成23年5月まで）

年 月	内 容
平成19年8月	「議会のあり方検討会」を設置（10回開会）
平成20年1月	議会のあり方検討会報告書を作成
平成21年6月	本会議のライブ映像を配信開始
平成22年3月	区議会ホームページをリニューアル
8月	本会議録の閲覧・検索（映像付き）システムを導入
11月	区議会ホームページで「政務調査費に係る収支報告書」「議長交際費の支出状況」を掲載開始
平成23年5月	区議会ホームページで「議案に対する各議員の賛否の状況」を掲載開始

第17期（平成23年5月から平成27年5月まで）

年 月	内 容
平成24年3月	議員提案による改正条例案「墨田区議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」を可決し、費用弁償（1日につき5,000円の定額旅費）を廃止 *平成25年4月施行
6月	区議会ホームページで「議案本文及び資料」、「委員会議事進行表」及び「提出予定案件」を掲載開始
9月	区議会ホームページで「請願・陳情に対する各議員の賛否の状況」を掲載開始 交渉会派の幹事長による検討会を設置（2回開会）
平成25年3月	議会改革検討委員会を設置（15回開会）
8月	区議会だより及び区ホームページで「区議会に関する区民アンケート」を実施
9月	請願・陳情提出者からの意見聴取を開始
11月	決算特別委員会（総括質疑・意見開陳・採決）のライブ映像を配信開始
平成26年1月	議員研修会（第1回）を開催 *震災復興
3月	予算特別委員会（総括質疑・意見開陳・採決）のライブ映像を配信開始

5月	区議会だよりの紙面を拡充 板橋区議会の先進事例（議会報告会）を調査
6月	委員会等におけるタブレット端末の持込みを本格実施
9月	「震災等災害時の墨田区議会対応規程」を制定
10月	決算特別委員会（全日程）のライブ映像を配信開始
11月	豊島区議会の先進事例（議会報告会）を調査
平成27年1月	議員研修会（第2回）を開催 *オンリーワンのまちづくり
2月	予算特別委員会（全日程）のライブ映像を配信開始
3月	「議会改革検討委員会報告書」を作成
5月	映像配信のマルチデバイス対応を開始

第18期（平成27年5月から令和元年5月まで）

年 月	内 容
平成27年10月	区議会ホームページをリニューアル
12月	墨田区議会改革検討委員会を設置（10回開会） 区長提出議案「墨田区立図書館条例」について初の修正議決
平成28年1月	議員研修会（第3回）を開催 *地域包括ケア
3月	平成28年度墨田区一般会計予算案について修正議決
4月	観光対策等調査特別委員会にて初の参考人招致を実施
5月	本会議場及び委員会室に磁気ループシステムを設置 本会議及び委員会における手話通訳者の配置を開始
6月	委員会室の傍聴席を拡大
9月	常任委員会のライブ映像を配信開始 議員提案による条例「墨田区議会の調査及び公聴会に出頭する者の費用弁償等に関する条例」を制定
10月	区議会ホームページのコンテンツを充実（「わたしたちと区議会」等） 「第18期議会改革検討委員会報告書」を作成
11月	本会議場システムをリニューアル
平成29年2月	議員研修会（第4回）を開催 *議会基本条例
3月	（仮称）議会改革特別委員会設置準備会を設置 *4回開会
5月	定例的な正副常任委員長会を廃止 議会改革特別委員会を設置 *17回（運協26回）開会
6月	「政務活動費の運用指針」を区議会HPで公開
7月	特別委員会（予算・決算特別委員会を除く）のライブ映像を配信開始
8月	政務活動費横領事件に関する調査特別委員会にて参考人招致を実施
9月	委員会室システムをリニューアル
平成30年1月	議員研修会（第5回）を開催 *公共施設再生計画と学校施設長寿命化

2月	滋賀県大津市議会、岐阜県可児市議会の先進事例を調査 議会改革特別委員会を初めて休日・夜間に議事堂外で開会 *八 広地域プラザ
4月	議会改革特別委員会を夜間に議事堂外で開会 *本所地域プラザ
8月	区議会だよりの戸別配布を開始
9月	政務活動費に係る領収証等の証拠書類をHPで公開開始 「墨田区議会における不祥事発生時の情報共有等について（申 し合わせ）」を決定 区議会だより創刊号からすべてのバックナンバーをホームペー ジで公開開始
10月	（仮称）墨田区議会基本条例（素案）に係るパブリック・コメ ント」を実施 新潟県上越市議会、石川県加賀市議会の先進事例を調査 地域子ども文教委員会にて参考人招致を実施
11月	初の委員会提出議案として「墨田区議会基本条例」を提出
12月	墨田区議会基本条例を制定 議員提案による政策条例として初めて「墨田区子ども読書活動 推進条例」を制定
平成31年1月	議員研修会（第6回）を開催
2月	定例会開会前に本会議場でコンサートを開催
3月	企画総務委員会にて参考人招致を実施 「墨田区議会通年議会実施要綱」を策定 「墨田区議会基本条例制定に関する報告書」を作成

第19期（令和元年5月から）

年 月	内 容
令和元年5月	通年議会制を開始 「墨田区議会基本条例」を施行 議会改革特別委員会を設置
7月	議員研修会（第7回）を開催
9月	墨田区議会基本条例の運用に係る検討課題「一括方式・分割方 式による一般質問」の運用を開始 墨田区議会基本条例の運用に係る検討課題「区長等による反 問・反論」の運用を開始
11月	墨田区議会基本条例の運用に係る検討課題「特別委員会の見直 し」の運用を開始 墨田区議会基本条例の運用に係る検討課題「特別委員会の運営方 針・公表」の運用を開始

②第18期 議会改革検討委員会報告（抜粋）

墨田区議会は、区民に対して「より開かれた区議会の実現」と「議会活動の一層の活性化」を図るため、平成25年3月に「議会改革検討委員会」を立ち上げ、およそ2年間にわたって様々な課題に取り組み、区民アンケートの実施や陳情者からの意見聴取の実施など、一定の成果を得ることができた。しかしながら、結論を得ることができず、引き続き検討を要する課題として、今期(第18期)に申し送られた事項もあることから、引き続き検討を要する課題等について、墨田区議会 議会改革検討委員会を設置し、各党派から委員を選出して具体的な検討を行いました。

○具体的施策「早期に結論を出すもの」について

- ・「墨田区議会等の調査及び公聴会に出頭する者の費用弁償条例」の改正 →平成28年第3回定例会に条例制定
- ・常任委員会の映像配信 →平成28年第3回定例会から実施
- ・議会映像配信
- ・委員会における一般傍聴席のあり方 →平成28年第2回定例会から実施
- ・タブレット端末の配布（ペーパーレス化）
- ・効果的で効率的な議会運営
- ・その他の課題

○具体的施策「長期的に検討して結論を出すもの」について

- ・区議会ホームページの充実
- ・議会報告会の実施
- ・議会モニター制度
- ・議会の審査・調査機能の充実・強化及び監視機関としての機能強化
- ・議会図書室のあり方
- ・議会基本条例の制定
- ・議会基本条例制定のための「(仮称) 議会改革特別委員会」の設置

※ 長期的に検討して結論を出す課題については、主に「今後、議会基本条例の制定に向けて特別委員会を設置し議論していく中で、併せて検討していくべき課題か否か」といった視点で検討し、その結論を出していくこととしている。

8 視察結果について

今回の行政視察の結果、豊島区、墨田区が取り組み、実行している事項をまとめると下記のとおりであり、今後、当委員会での調査事項を検討する中で、各市の取り組み事項を分析し参考にしながら、本市議会改革調査特別委員会の調査研究をより一層推進していくものとする。

(1) 豊島区

《議会改革の取り組みについて》

[主な意見(要旨)]

- ・ 議場には、大画面のモニターや大型スクリーンが常設され、どこからでも見やすいように設計されている。傍聴席から全体が見渡せ、議会以外にも利用できる施設となっており、本市の議場設備の充実に向け、大変参考になった
- ・ マンションと一体化した庁舎で、議場は、国際会議等にも使用できるように設計され、机や椅子も可動式で対面型にもできる。また多目的に利用することが可能で議場内は窓を開けると開放的で、市民に親しみやすいものであった。
- ・ 議会改革が計画的に進められ、住民に開かれた議会運営を目指して常に調査研究していると感じた。議員の意識改革も大変重要であると感じた。

(2) 墨田区

《議会改革の取り組みについて》

[主な意見(要旨)]

- ・ 議会基本条例を制定するにあたり、議会改革検討委員会を設置し、短期、中期、長期と課題を分類することで計画的に議会改革の推進が図られ、議会機能の充実・強化に繋がっている。本市の議会改革を推進していく上でも、大変参考になった。
- ・ 通年議会や夜間議会、また議事堂以外での委員会の開催など、いろんな形で議会改革を推進されていることは、議員のみならず、理事者側にも大きな変化があり、苦勞されている。本市においても、理事者と協力しながら改革を推進していくことが議会の活性化につながると考える。
- ・ 議会及び議員の活動規範や基本的なルールを定め、議会改革に対する取り組みが精力的に実施され、大きな成果を上げている。本市においても議会が果たす役割を最大限に発揮できるように頑張らなければいけないと感じた。